

細胞診単独検診の対象者

細胞診単独検診の対象の方

年齢

**20歳以上
69歳まで**

頻度

2年に1回

※有効性評価に基づく子宮頸がん検診ガイドライン 2019年度版を参照

対象ではない方

※細胞診単独検診とHPV検査単独法で共通

- 子宮頸部を有さない者
（子宮の手術歴があっても子宮頸部を有する場合は対象となる）
- 子宮頸部浸潤がんの治療中または既往のある者
- 子宮頸部の疾患もしくはその疑いで、医療機関で治療中または経過観察中（医師に検査のために受診することを指示されている）の者
- 性交経験が一度もない者